

# なじょだね



当院マスコット  
キャラクター



令和 3 年 3 月 25 日発行  
新潟県立松代病院  
十日町市松代 3592-2  
Tel:025-597-2100  
松代病院広報委員会

## 一年を振り返って

事務長 野口 良二

この冬は降雪量も多く、また寒い冬になりました。昨年が例年のない暖冬少雪だっただけに、特に「厳しい冬」と感じられた方も少なくなかったのではないのでしょうか。

ちょうど一年前、「この春号を皆様が目にする頃には落ち着いた状況になっていると良いと祈るばかりです。」と書き記したところではありますが、令和 2 年度を振り返りますと、昨年はコロナ対応に明け暮れた 1 年だったなと思います。3 密の回避から始まり、外出自粛、ソーシャルディスタンス、うがい、手洗いと皆さまに多くのお願いをいたしました。お陰様でこの松代、松之山地域から感染患者は発生しませんでした。皆さまのこれまでの間のご協力に心より感謝申し上げます。

この 4 月からは高齢者から順次、新型コロナウイルスワクチンの接種が始まります。これにより住民の皆さまの不安が払拭され、一日でも早く元の生活が取り戻せる事になれば良いなと思います。

新型コロナウイルス対応で話題の中心から外れた感はありませんが、松代病院を含む地域医療を担う病院の在り方に係る諸課題は雲散霧消したわけではありません。現在は、県立病院経営委員会の提言を踏まえる形で県病院局と立地市町村の意見交換が続けられています。それぞれの地域に必要なとされる医療をどのように維持していくのか、今後、議論を深めていくことになると思われます。

ただし、この妻有地区における医療資源は非常に限られています。そのため医師会、医療機関、福祉施設、行政が互いに連携し合いながらその量的不足をカバーしている地域があります。現在も、十日町病院が新型コロナウイルス患者の受け入れるにあたり、医療資源が逼迫しないよう入院患者の一部を当院に転院させるなどの取り組みを行っています。この地域においては一つの病院について議論するだけでなく、地域全体の医療がどうあるべきかについても考えを及ぼす必要もあるのではないかと私は思います。

そのためにも、まずは「地域の生活を医療で支援します」という当院の基本方針を実践し続ける必要があると考えております。

引き続き職員一同、医療の質を維持すべく努力して参りますので、今後とも地域の皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願い致します。



## ご支援いただきました。



手作りマスク



十日町市様よりゆり  
(カサブランカ)



アルビレックス新潟様より  
サイン入りユニホーム



八海醸造様より  
除菌アルコール

ほか、フマキラー株式会社様から、アルコール除菌用品を頂きました。地域の皆様からも温かいお言葉などたくさん頂きました。ありがとうございました。

## 新型コロナウイルスに伴う面会についてのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染対策の一環として当面の間、**面会禁止**とさせていただきます。

• 以下の場合においては、感染予防策（検温・マスクの着用・手洗い・手指消毒）を実施のうえ、ご家族様（原則2名まで）のみ必要最低限の面会をお願い致します。

1. 重症、病状の急変等で、医師・看護師からの来院要請があった場合
2. 病状説明や退院前の話し合いがある場合
3. 退院や転院で付き添いが必要な場合

\*体調の悪い方、発熱のある方の面会はお控えください。

\*病棟にいられましたらスタッフに声をお掛けください。

面会票のご記入にご協力ください。

感染症拡大防止に  
ご協力ください



## 洗濯物・日用品等の受け渡しの際のお願い

午前中は外来患者様が多いことと、夜間は看護師の人数が少なく対応困難となるため、可能な限り 14:00～17:00 の来院をお願い致します。

感染状況に応じて対応を検討してまいりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

なお、患者様の様子についてやご質問など電話対応致します。ご遠慮なくお問合せ下さい。